

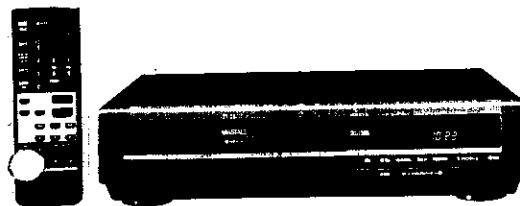
仕様

形式	VT-M260	
方式	回転2ヘッドヘリカルスキャン VHS方式(NTSC準拠)	
録画再生時間	3倍モード 8時間(T-160 使用時) 標準モード 2時間40分(T-160 使用時)	
テープ速度	3倍モード 11.1mm/秒、標準モード 33.4mm/秒	
テープ幅	12.7mm	
使用カセット	VHS タイプビデオカセット	
ヘッド数	24 独立用	
VHF出力	1、2チャンネル切換え可能	
映像入力	1.0Vp-p、75Ω 不平衡	
映像出力	1.0Vp-p、75Ω 不平衡	
音声入力	ライン：-7.8dBs(316mVrms)、ハイインピーダンス	
音声出力	ライン：-7.8dBs(316mVrms)、ローインピーダンス	
早送り・巻戻し時間	約6分(T-160使用時)	
許容動作温度	5℃~40℃	
許容相対湿度	80%以下	
電源	AC100V、50/60Hz共用	
消費電力	約18W(タイマーのみ動作時約10W)	
外形寸法	(幅)37.0×(高さ)8.9×(奥行)32cm	
重量	本体5.3kg	
付属品	ワイヤレスリモコン.....1個 分液器.....1個 (VT-RM260) 混合器.....1個 アンテナアダプター.....1個 単3乾電池.....2個 2Pタップ.....1個	

●本機の仕様及び外観は、改善のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

取扱説明書

日立ビデオデッキ VT-M260形



このたびは、日立ビデオデッキをお求めいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

なお、お読みになった後は、保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

品質管理上重要なものです。
ご購入の際は、製造番号と保証書の番号が一致しているかご確認ください。

VHS このビデオは VHS 方式のビデオです。
VHS マークのついたビデオカセットテープ以外
は使用できません。

目次

はじめに	
特長.....	2
お使いになる前に.....	2
各部のなまえ.....	3
基本の使いかた	
テープの出し入れ.....	6
リモコンの使いかた.....	7
時計の合わせかた.....	8
テレビ番組の録画	
見ている番組を録画するとき.....	10
録画しながら別の番組を見るとき.....	12
テープの再生	
録画したテープを見る.....	14
いろいろな再生.....	16
タイマー録画	
クイックタイマー録画.....	18
タイマー録画.....	19
予約の確認と取り消し.....	22
便利な使いかた	
画面表示.....	25
便利な画面のさがしかた.....	26
お好みセレクト.....	28
テープのダビング.....	30
ご自分でビデオを設置するには	
アンテナ線の接続.....	31
ビデオ専用チャンネルの設定.....	35
受信チャンネルの合わせかた.....	36
安全にお使いになるために 41	
故障かな...というときは 43	
アフターサービスと保証 46	
専門用語の解説 47	
仕様.....	裏表紙

MEMO

購入店名 後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるときにお役に立ちます。

電話 ()、 購入年月日: 年 月 日

ご使用方法のご相談は、お買い求めの販売店が承っておりますが、販売店と連絡が取れないなどお困りの場合は、下記へお気軽にお問い合わせください。

※日立エコー(5L)のダイヤル—家電品のお買物相談は—
0120-312111
(フリーダイヤル・無料 年中無休9:20時 東京区東区)

日立家電販売株式会社

株式会社 日立製作所

〒105 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502-2111

特長

レンタルプレイ

- レンタルテープなど「つめ」の折れたテープを入れると、自動的に再生を始めます。またテープが終わると自動的に巻戻しでき、テープが出てきます。

お好みガイド

- 画面の指示に従ってタイマー録画予約などが簡単な操作でできます。

おそうじヘッド

- (オートヘッドクリーニング)
- ビデオヘッドを清掃し汚れを防止します。

お使いになる前に

付属品がそろっているかご確認ください。



ワイヤレスリモコン……1個
(VT-RM260)



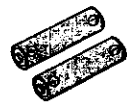
アンテナアダプター……1個



同軸ケーブル……1本



混合器……1個 分波器……1個



単3乾電池……2個



2Pタップ……1個

この取扱説明書の見かた

■この取扱説明書は、次のように構成されています。

はじめに	本機でできることの概要と各部のなまえが書いてあります。
基本の使いかた	録画、再生、タイマー録画のしかたを説明してあります。
便利な使いかた	本機でできる便利な使いかたについて説明してあります。
ご自分でビデオを設置するには	アンテナ線やテレビとの接続、チャンネルの合わせかたを説明してあります。
安全にお使いになるために・他	ご注意、専門用語の解説、アフターサービスと保証などが書いてあります。

- ご自分でビデオを設置するときは、最初に「ご自分でビデオを設置するには」(31～35ページ)をお読みください。
- 「安全にお使いになるために」(41ページ)は、必ずお読みください。

■この取扱説明書の見たいところをさがすには、次の方法が利用できます。

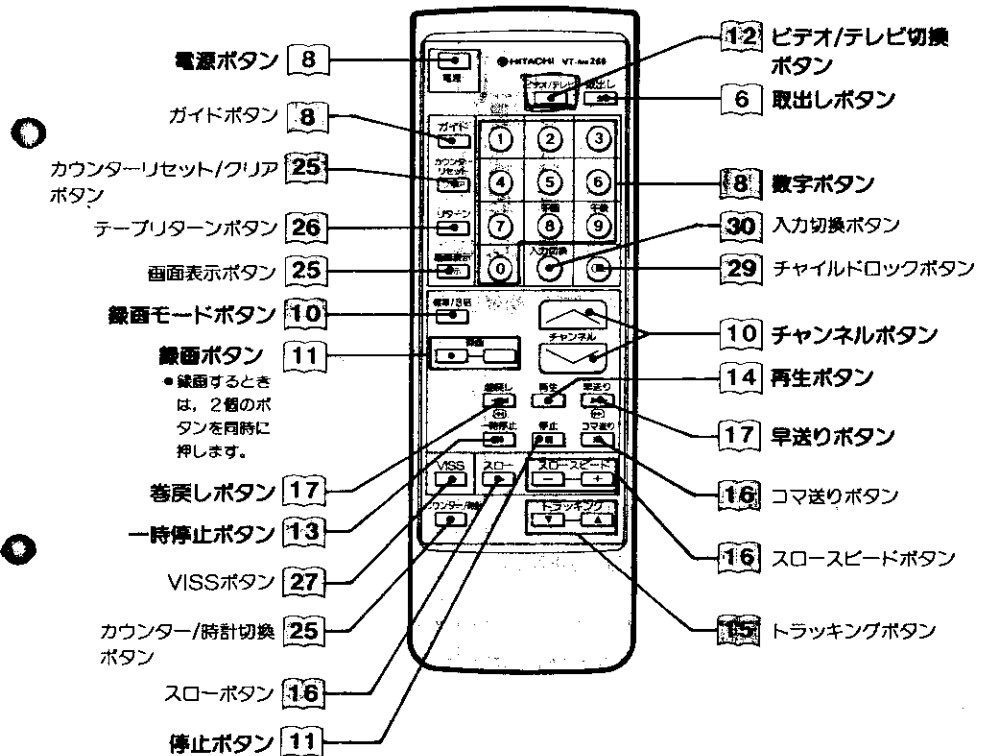
- 「目次」(表紙)でさがす。……対応するページの右端面にマーキングがしてあります。
- 「各部のなまえ」(3～5ページ)でさがす。

各部のなまえ

□内の数字は、(この説明書はリモコンでの操作を)参照ページです。(主体に説明しています)

リモコン

□のボタンはリモコンだけにあるボタンです。(本体にはありません)

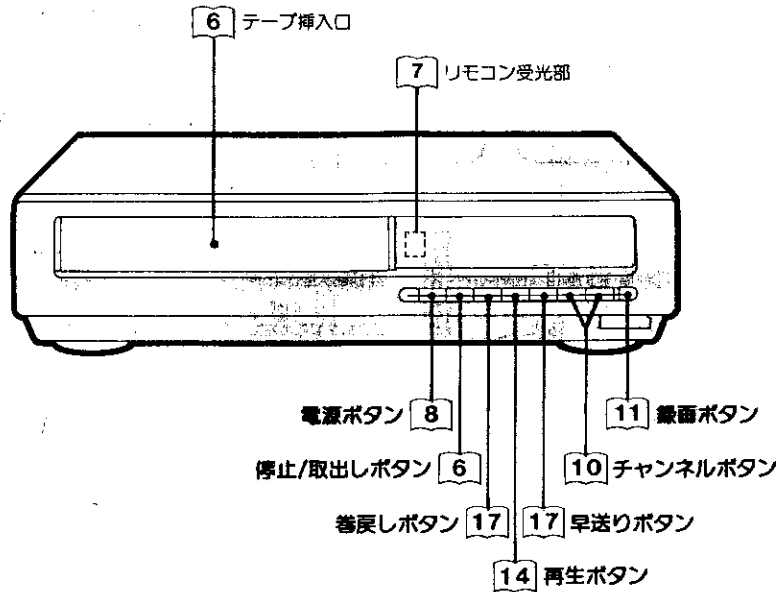


各部のなまえ(つづき)

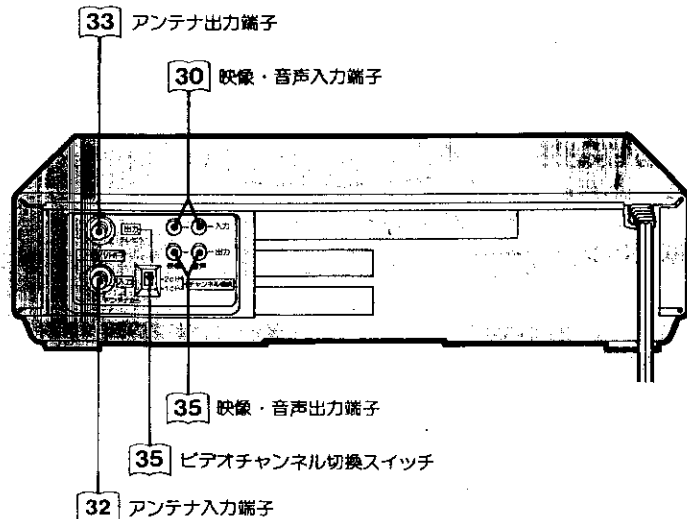
☞ 内の数字は参照ページです。

(この説明書はリモコンでの操作を主体に説明しています。)

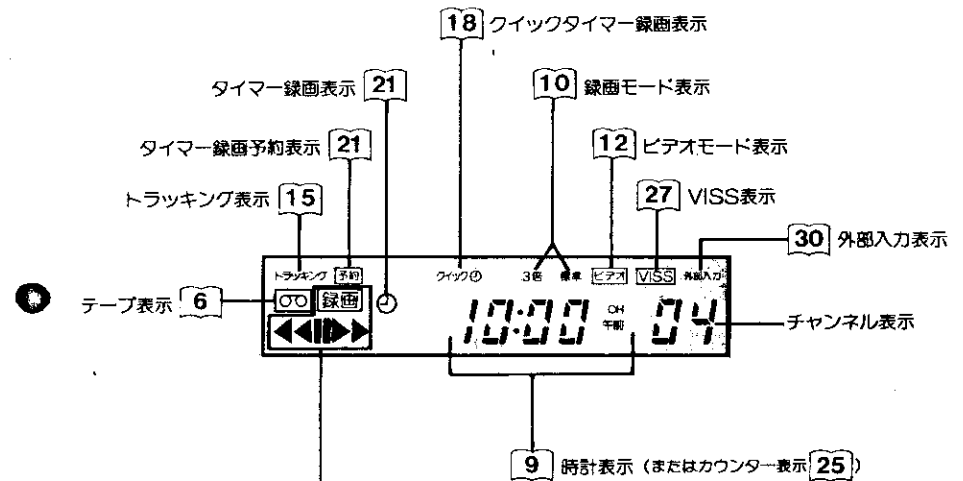
前面



後面



表示窓



テープ走行状態表示

- 録画 : 録画中点灯
- ▶ : 再生中点灯
- ▶▶ : 早送りの中点灯, 早送りの再生中点滅
- ◀◀ : 巻戻し中点灯, 巻戻し再生中点滅
- || : 一時停止中(録画または再生)点灯
- ▶| : スロー再生中点灯

オートヘッドクリーニング機能について

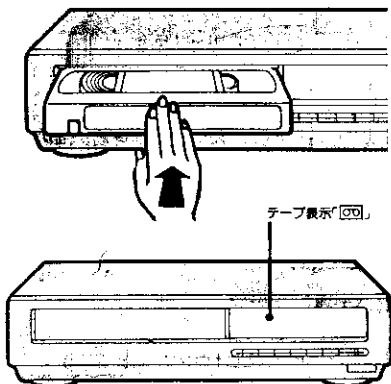
次の操作をすると、オートヘッドクリーニング機能が働きビデオヘッドの清掃をします。

- ビデオテープを入れた直後または取出すとき。
- ビデオテープが入っている状態で電源を「入」または「切」にしたとき。
- 早送りや巻戻しをしたとき。

テープの出し入れ

入れかた

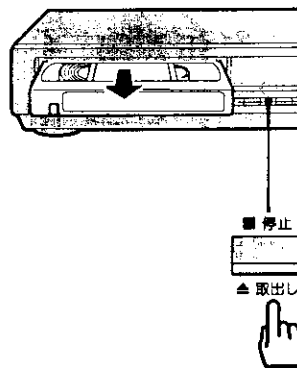
中央部を押しながら入れる



- 自動的に電源が入り、**電源** が点灯します。
- 「つめ」の折れたテープを入れると自動的に再生を始めます。
- テープ挿入口に手や異物を入れないでください。ケガや故障の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

出しかた

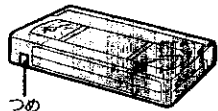
停止/取出しボタンを押す



- 電源を入れなくてもテープを取り出せます。
- リモコンの取出しボタンでも取り出せます。

テープの「つめ」について(誤消去の防止)

誤消去防止

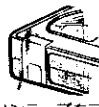


大切な録画を誤って消さないために



- 「つめ」を折る。

ふたたび録画するときは

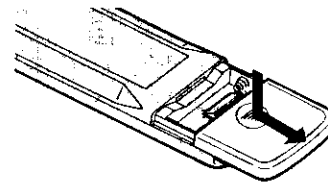


- セロハンテープを二重にはる。

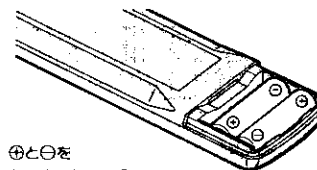
リモコンの使いかた

お使いになる前に
付属の乾電池を入れてください。

1 ふたを開ける

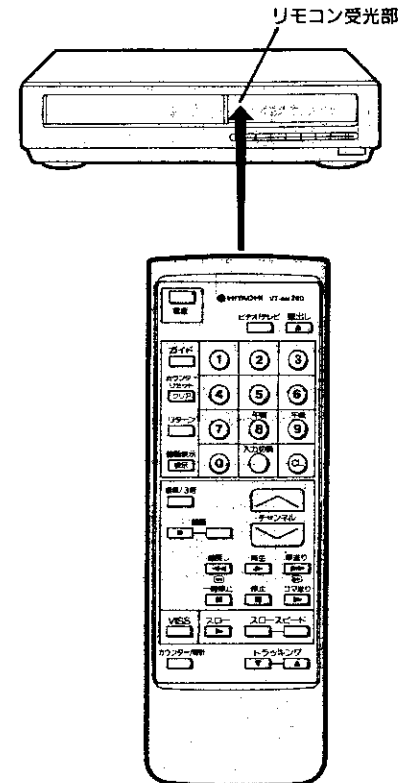
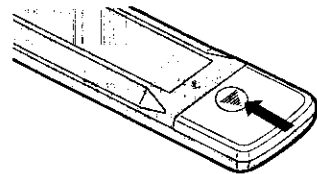


2 乾電池を入れる



⊕と⊖を
図の向きにして入れます

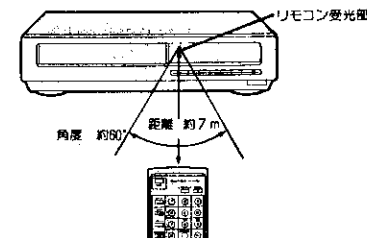
3 ふたを閉じる



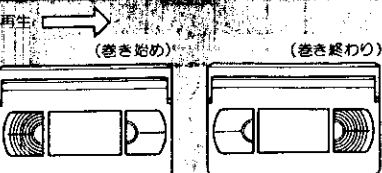
乾電池についてのご注意

- 乾電池の寿命は通常のご使用で約1年です。リモコンの到達距離が短くなったときは電池を交換してください。
- 古い電池と新しい電池を混ぜて使わないでください。また種類の違う電池を混ぜて使わないでください。
- ショートさせたり、分解、加熱をしないでください。
- 火に投入しないでください。

リモコンの使用範囲



テープの走行方向について



- ビデオテープは裏返しては使えません。

テープの録画時間について

テープの種類	(標準モード)	(3倍モード)
T-160	2時間40分	8時間
T-140	2時間20分	7時間
T-120	2時間	6時間
T-90	1時間30分	4時間30分
T-60	1時間	3時間
T-30	30分	1時間30分

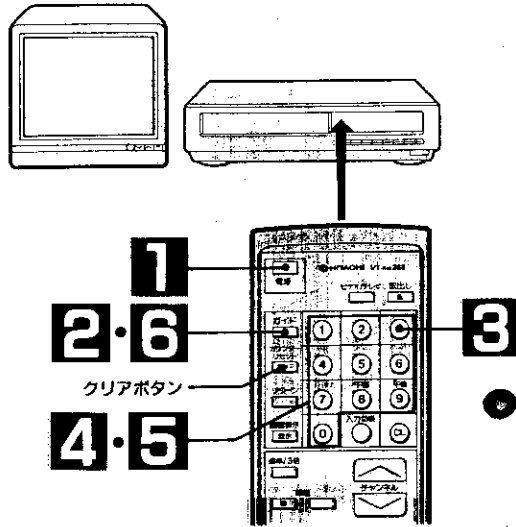
時計の合わせかた

- 時計を合わせるときは、テレビの画面を見ながらリモコンのボタンで合わせます。
- 時計を合わせておかないと、クイックタイマー録画やタイマー録画ができません。

たとえば……
西暦1991年12月19日
午前8時20分
 に合わせるとき

テレビの準備

1. テレビの電源を入れる。
 2. テレビをビデオ用のチャンネル（1または2）に合わせる。
- 映像・音声コードで接続しているときは、テレビの入力切換ボタンで「ビデオ」を選ぶ。



ご注意

当社の時計表示窓が付いているリモコンの時計表示をそのまま本機に転送することはできません。

こんなときは……

- 合わせている途中で間違えたとき
 - クリアボタンを押して、点滅を間違えたところまで戻し、修正します。その後、手順①までの操作をします。
- 合わせている途中で表示が消えたとき
 - 操作が約1分以上中断すると、それまで合わせた内容が消えてしまいます。もう一度、①～③の操作をします。
- ビデオの時計を合わせた後、間違いに気がついたとき
 - 下記の①～③の操作で合わせ直してください。
- 停電があるとき
 - 停電が約30分続くとビデオの時計は「---:---」となります。このときは下記の①～③の操作で合わせ直してください。

終わったら

<p>1 ビデオの電源を入れる</p> <p>電源</p>	<p>2 ガイドボタンを押す</p> <p>ガイド</p> <p>●メニュー画面が現われます。</p>	<p>3 ③を押す</p> <p>③</p> <p>●時計合わせの画面が現われます。</p>	<p>4 年・月・日を合わせる</p> <p>⑨ ① (年) ① ② (月) ① ⑨ (日)</p> <p>●「年」は西暦の下2けたを合わせる。 ●ひとけたの数字を合わせるときは、初めに⑩を押す。</p>	<p>5 時刻を合わせる</p> <p>午前 ⑧ (時) ② ⑧ (分)</p> <p>●午前は⑧を押す。 ●午後は⑨を押す。</p>	<p>6 時報などに合わせてガイドボタンを押す</p> <p>ガイド</p> <p>●ビデオの表示窓に時計が表示されます。 ●ビデオの時計はこのときから時計動作を始めます。 ●テレビ画面はメニュー画面に戻ります。ボタンをもう一度、押すとメニュー画面が消えます。</p> <p>(ビデオの表示窓)</p>
--------------------------------------	--	---	--	---	--

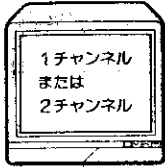
●ビデオの時計をまだ合わせていないときは、①～③の、いずれかのボタンを押しても、上の画面が現われます。

テレビ番組の録画

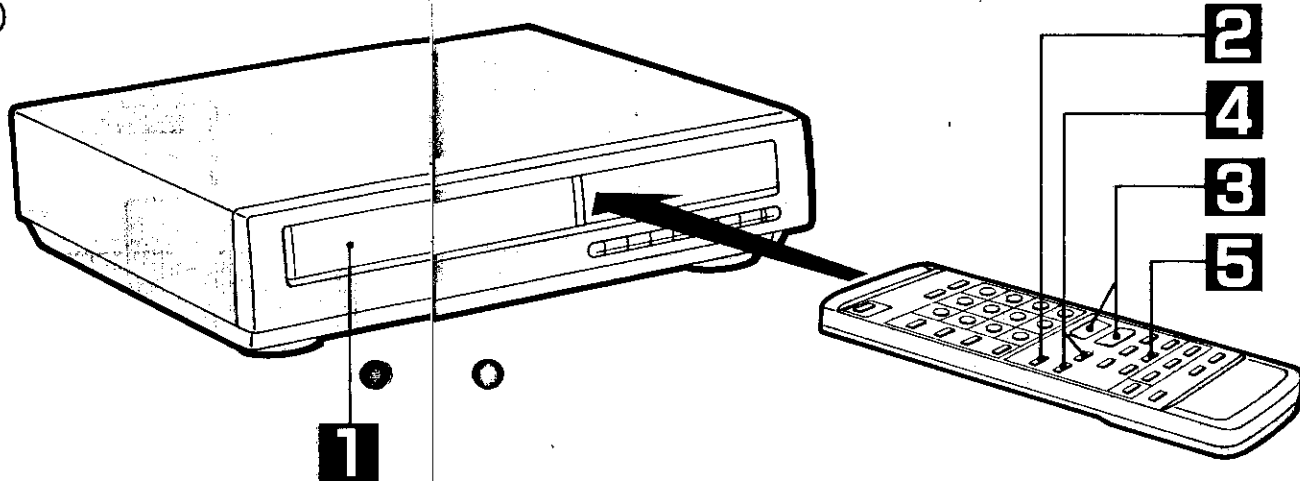
見ている番組を録画するとき(同時録画)

テレビの準備

1. テレビの電源を入れる。
2. テレビをビデオ用のチャンネル(1または2)に合わせる。



●映像・音声コードで接続しているときは、テレビの入力切換ボタンで「ビデオ」を選ぶ。

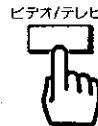


録画をやめるときは

<p>1 「つめ」の折れていないテープを入れる</p> <p>「つめ」</p> <p>●自動的に電源が入ります。</p>	<p>2 録画モードを選ぶ</p> <p>標準/3倍</p> <p>●ボタンを押すたびに「標準」と「3倍」に切りかわり、ビデオの表示窓に表示されます。</p>	<p>3 録画したいチャンネルを選ぶ</p> <p>チャンネル</p> <p>●①～⑨のボタンでもチャンネルを選ぶことができます。</p>	<p>4 録画ボタンを押す</p> <p>録画</p> <p>●ビデオの表示窓に「録画」が点灯し、録画が始まります。</p>	<p>5 停止ボタンを押す</p> <p>停止</p> <p>●録画が終了します。</p>
---	--	--	---	--

●画質や音質を重視するときは「標準」を選びます。

●テレビに選んだ番組が現れないときは、ビデオ/テレビ切換ボタンを押す。

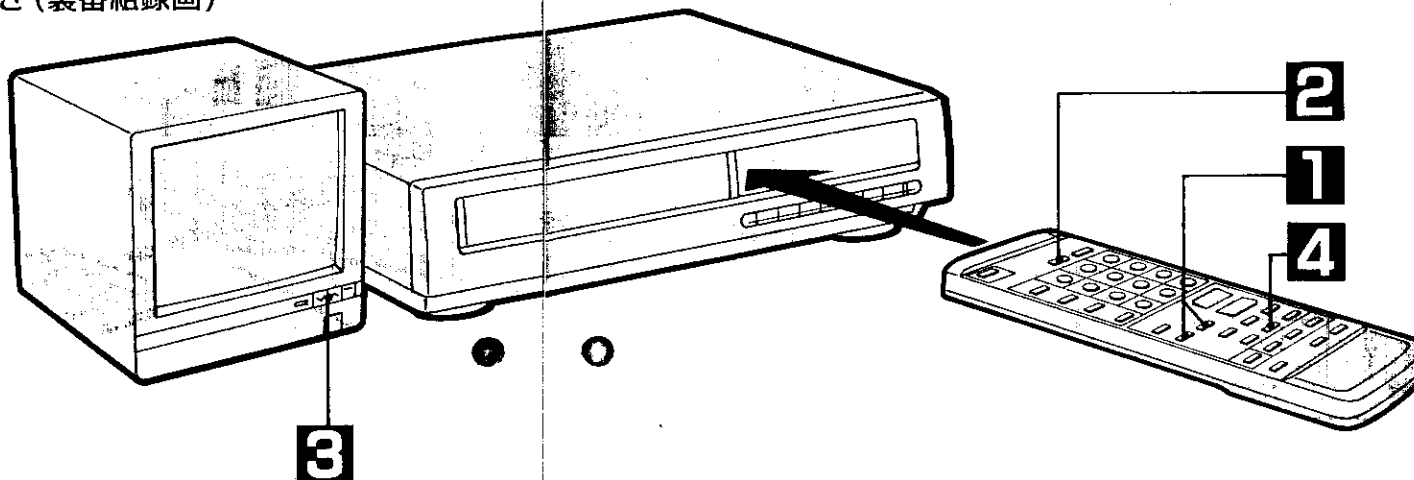


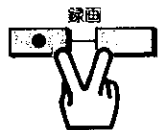

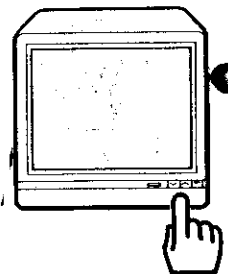
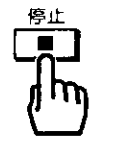
●「つめ」の折れたテープが入っていると、テープが出てきます。
●テレビを見ないときは、テレビの電源を切っても録画されます。

●テープの最後まで録画すると自動的に巻戻します。(オートリワインド)
●録画したテープを見たいときは、巻戻しボタンを押して、テープを巻戻した後、再生します。

テレビ番組の録画(つづき)

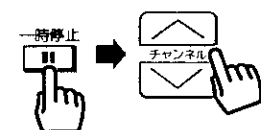

録画しながら別の番組を見るとき (裏番組録画)



<p>1 録画を始める</p>  <p>●前ページの1~3の操作をして、録画を始めます。</p>	<p>2 ビデオ/テレビ切換ボタンを押す</p>  <p>●表示窓の「ビデオ」表示が消えます。</p>	<p>3 テレビを見たいチャンネルに合わせる</p>  <p>●テレビで選んだチャンネルが画面に現れます。 ●ビデオで録画している番組は変わりません。</p>	<p>4 停止ボタンを押す</p> 
---	--	---	---

録画をやめるときは

こんなときは……

<p>■録画中に別の番組に切換えて録画したいとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一時停止ボタンを押した後、チャンネルを切替える。  <p>●チャンネルを切替えた後、一時停止ボタンをもう一度押すと、録画が始まります。</p>	<p>■録画中に不要な場面 (コマーシャルなど) を飛ばして録画したいとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一時停止ボタンを押す。  <p>●テープ走行が一時止まります。 ●もう一度ボタンを押すと、再び録画できます。 ●録画一時停止を約5分続けると、テープとヘッド保護のため、自動的に停止します。</p>
--	--

●テレビと映像・音声コードで接続しているときは、テレビの入力切換ボタンで「ビデオ」を選んだ後、テレビを見たいチャンネルに合わせます。

●テープの最後まで録画すると、自動的に巻戻します。(オートリワインド)
●録画したテープを見たいときは、巻戻しボタンを押して、テープを巻戻した後、再生します。

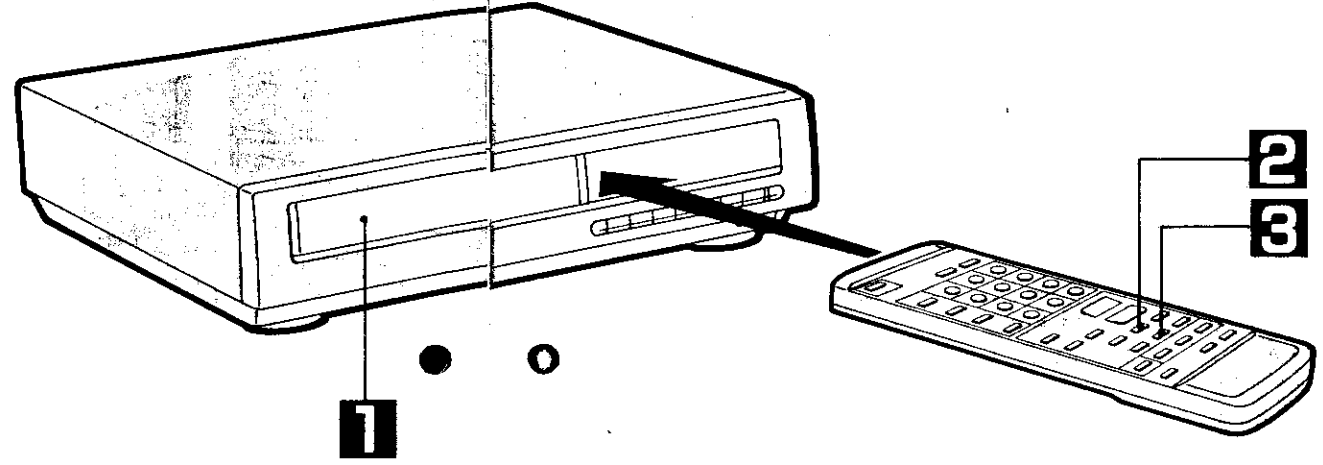
録画したテープを見る

テレビの準備

1. テレビの電源を入れる。
2. テレビをビデオ用のチャンネル（1または2）に合わせる。



●映像・音声コードで接続しているときは、テレビの入力切換ボタンで「ビデオ」を選ぶ。



再生をやめるときは

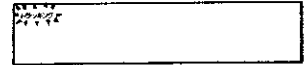
<p>1 録画したテープを入れる</p> <p>「つめ」</p> <p>●自動的に電源が入ります。</p>	<p>2 再生ボタンを押す</p> <p>●再生が始まります。</p>	<p>3 停止ボタンを押す</p> <p>●テープを最後まで再生すると、自動的に巻戻します。（オートリワインド）</p>
--	--	---

- 「つめ」の折り取られているテープを入れ、自動的に再生を始めます。[28]
- テープを早送りまたは巻戻したいときは、停止ボタンを押したあと、早送りまたは巻戻しボタンを押します。
- テープを巻戻し中に電源を切るとテープを最初まで巻戻した後、自動的に電源が切れます。（オートリワインドシャットオフ）

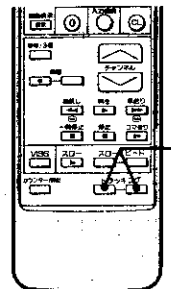
こんなときは……

■再生したときの絵がおかしいとき（デジタルオートトラッキング機能）

- テープの再生を始めると、オートトラッキング機能が働き、自動的に最も画面がきれいになるように調節します。このときビデオの表示窓の「トラッキング」が数秒間点滅します。



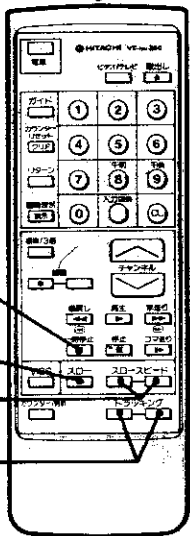
- テープに傷がついていたり、あるいは録画状態の悪いテープはオートトラッキング機能が正常に働かないことがあります。この場合、トラッキングボタンを押して、最も画面がきれいになるように調節します。
- トラッキングボタンを押した後、再びオートトラッキング機能を働かせるときは、一度テープを取り出した後、再び入れてください。



トラッキングボタン

いろいろな再生

再生中に下記操作をするといろいろな再生ができます。いろいろな再生中は音は出ません。



一時停止ボタン
スローボタン
スロースピードボタン
トラッキングボタン

静止画再生(見たい画面を止めて見る)

一時停止ボタンを押す。



- ボタンをもう一度押すと再生に戻ります。
- 静止画再生を約5分続けると、テープとヘッド保護のため自動的に停止します。

コマ送り再生(静止画面を1コマずつ見る)

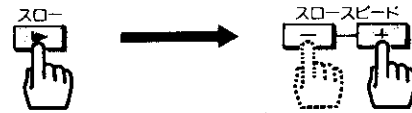
静止画再生にしたあと、コマ送りボタンを押す



- ボタンを押すたびに1コマずつ見ることができます。
- ボタンを押し続けると連続したコマ送り再生になります。

スロー再生(ゆっくりした速さで見る)

スローボタンを押す



- スロースピードボタンで速度を調節できます。
- スロー再生を約5分続けると、テープとヘッド保護のため自動的に停止します。

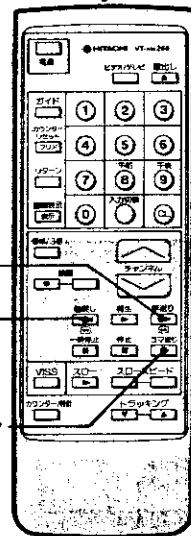
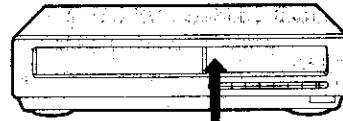
こんなときは……

■ 静止画再生/スロー再生の画面が上下にゆれるときは

- 静止画再生にして、トラッキングボタンを押して調節します。
- スロー再生の画面のゆれも抑えることができます。
- テレビによってはゆれを抑えることができないことがあります。
- 停電が約30分続いたときは、もう一度、調節してください。

■ 静止画再生/スロー再生でノイズが出たときは

- スロー再生にして、トラッキングボタンで調節します。
- 静止画再生も自動的にノイズが少なくなります。



早送りボタン
巻戻しボタン
コマ送りボタン

スキップ再生(不要な場面を飛ばして見る)

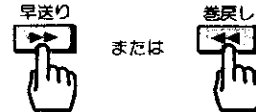
コマ送りボタンを押す



- 約1分間分の画面を早送り再生したあと、再生に戻ります。
- 2回以上押しだときは、最後に押しだところから、約1分間分の画面を早送り再生したあと、再生に戻ります。

早送り(巻戻し)再生(画面を見ながら見たい部分を探す)……ビジュアルサーチ

早送りまたは巻戻しボタンを押す



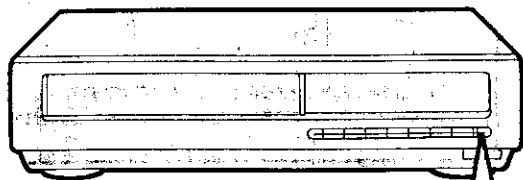
- 見たい画面が現われたら、再生ボタンを押す。
- 早送り(巻戻し)再生中は画面に数本のノイズが出ます。

クイックタイマー録画

(本体のボタンで操作します。)

あらかじめ決めた時間だけ録画したあと、自動的にビデオを止めておくことができます。

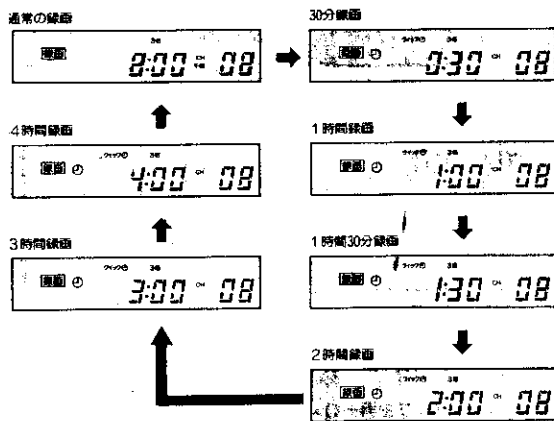
ご注意：ビデオの時計を合わせておかないと、クイックタイマー録画はできません。



録画を始めた後、もう一度録画ボタンを押す。(リモコンの録画ボタンでは操作できません。)



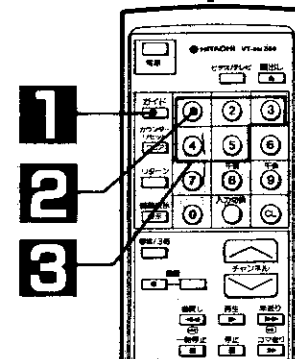
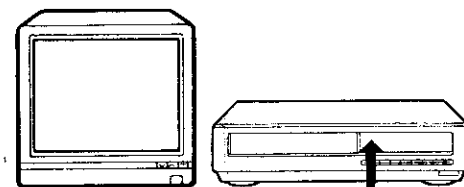
- ボタンを押すたびに図のように表示窓の録画時間が変わります。
- 表示された時間だけ録画した後、自動的に電源が切れます。
- クイックタイマー録画中は、ビデオの表示窓に録画の残り時間が表示されます。
- クイックタイマー録画中に、録画ボタンを押すと録画時間を変更することができます。



- クイックタイマー録画中に録画をやめたいときは、電源ボタンを押したあと、10秒以内に停止ボタンを押します。

タイマー録画

- タイマーを合わせておくと、指定した時刻にビデオが自動的に録画を始めます。
- 今日から一年先まで、全部で8つの番組を予約することができます。
- 毎日の連続ドラマや毎週1回の映画も予約することができます。

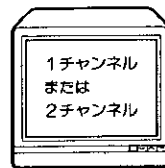


たとえば
4チャンネルを
午後8時30分から
午後9時50分まで
12月20日に
録画するとき

次ページへつづく

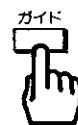
準備

- テレビの電源を入れ、ビデオ用のチャンネル(1または2)に合わせる。

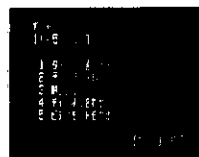


- ビデオの電源を入れ、「つめ」の折れていないテープを入れる。

1 ガイドボタンを押す



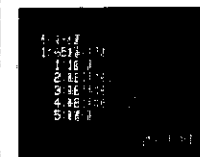
- メニュー画面が現われます。



2 ①を押す



- タイマー録画予約の画面が現われます。



3 予約の種類を選ぶ



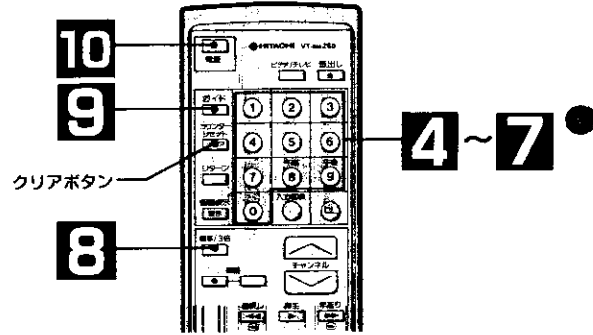
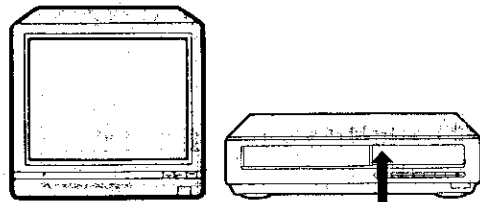
- 1回録画のときは①を、毎日または毎週録画のときは②～⑤のいずれかのボタンを押す。



- 時計を合わせていないときは、時計合わせの画面が現われます。時計を合わせます。[8]

- 予約の種類を間違えたときは、手順①からやり直してください。

タイマー録画(つづき)



ご注意

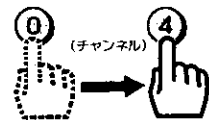
当社の時計表示窓が付いているリモコンの予約内容をそのまま本機に転送することはできません。

こんなときは……

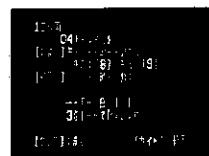
- 途中で間違えたとき
 - クリアボタンを押し、点滅を修正したいところまで戻してから修正します。
- 途中で操作を中断すると
 - 途中で約1分以上操作を中断すると、メニュー画面に戻ります。
- すでに日つの番組が予約されているとき
 - 予約はできません。どれか1つ予約を取消した後、予約し直してください。[22]
- 予約した内容の確認や取消しをするとき
 - 次ページをご覧ください。
- タイマー録画中に録画をやめたいとき
 - 電源ボタンを押した後、10秒以内に停止ボタンを押します。
- 停電があると
 - 停電が約30分続くと「---:---」となり、時計と予約内容が消えてしまいます。もう一度時計と予約を合わせ直してください。
- 予約内容が重なったとき
 - 先に始まった番組が最後まで録画された後、もう一つの番組が途中から録画されます。
- タイマー録画予約したあと、ビデオをふつうに使用したいとき
 - ビデオの電源を入れると、ふつうに使えます。使い終わった後は必ずビデオの電源を切ってください。ビデオの電源を切り忘れるとタイマー録画できません。
- タイマー録画中は
 - 一時停止などのボタン操作はできません
 - 続けて2つ以上の番組を予約するとき
 - 2~回の操作をくり返します。
- タイマーランプ「④」が点滅しているとき
 - 「つめ」の折れているテープが入っているため、タイマー録画できません。「つめ」の折れていないテープを入れ、電源を切ってください。

電源を切り忘れると録画されません!

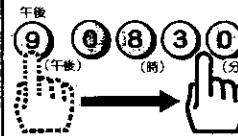
4 チャンネルを合わせる



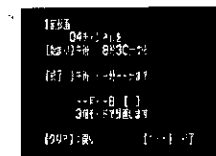
●1ケタの数字を合わせるときは、初めに0を押す。



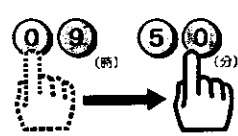
5 開始時刻を合わせる



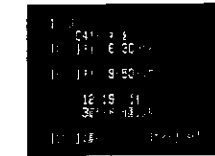
●午前は⑨を押す。
●午後は⑧を押す。



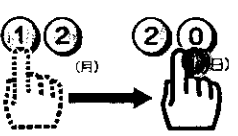
6 終了時刻を合わせる



●終了時刻の午前、午後は合わせる必要がありません。
●録画したい日が今日のときは、手動録へ進みます。



7 日にちを合わせる



●終了時刻の午前、午後は合わせる必要がありません。
●録画したい日が今日のときは、手動録へ進みます。



8 録画モードを選ぶ



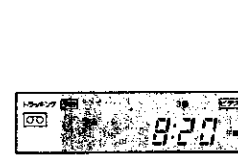
●ビデオに予約内容が記憶され、予約が点灯します。
●テレビ画面はメニュー画面に戻ります。



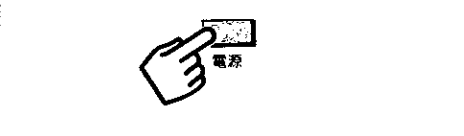
9 ガイドボタンを押す



●表示窓に「④」が点滅します。
●開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的に電源が切れます。



10 ビデオの電源を切る

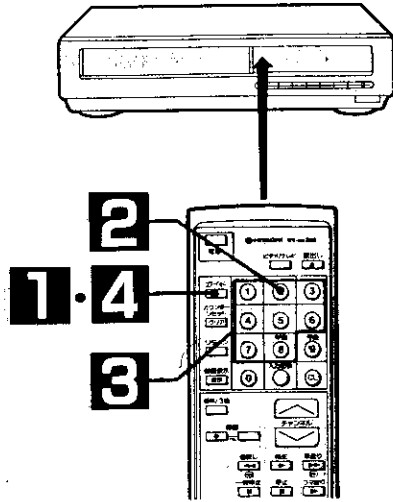


●表示窓に「④」が点滅します。
●開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的に電源が切れます。
●つめの折れたテープが入っていると、窓の警告画面が現われた後、テープが出てきます。「つめ」の折れていないテープを入れてください。

●外部機器から録画するときは、入力切替ボタンで「外部入力」を選ぶ。

予約の確認と取り消し (テレビ画面を見ながら) 操作します。

予約内容を確認するには



準備

- テレビの電源を入れ、ビデオ用のチャンネル(1または2)に合わせる。

- ビデオの電源を入れる。

1 ガイドボタンを押す

ガイド

- メニュー画面が現れます。

(テレビ画面)

2 ②を押す

- 予約内容の画面が現れます。

詳しい予約内容が見たいときは

3 確認したい予約番号①～⑧を押す

- たとえば予約番号5の内容を確認したいときは⑤を押す。

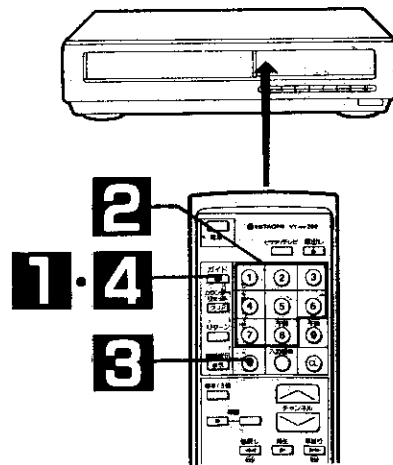
確認が終わったら

4 もう一度、ガイドボタンを押す

ガイド

- メニュー画面に戻ります。ボタンをもう一度押すと、元の画面に戻ります。

予約内容を取り消すには



1 予約内容の画面を出す

ガイド

②

- 上の「予約内容を確認するには」の「準備」と②の操作をする。
- 予約内容の画面が現れます。

続けて別の予約を取り消すとき

2 取り消したい予約番号①～⑧を押す

- たとえば、③を押すと予約番号3の詳しい予約内容の画面が現れます。

取消しが終わったら

3 ①を押す

- 予約番号3の内容が取消されました。

4 もう一度、ガイドボタンを押す

ガイド

- メニュー画面に戻ります。ボタンをもう一度押すと、元の画面に戻ります。

• メニュー画面および予約内容を表示した画面は約1分ごと、自動的に元の画面に戻ります。

便利な使いかた

この章では、本機でできる便利な使いかたを説明してあります。マスターされると大変便利に、本機をお使いいただけます。

● 画面表示 25

(テレビの画面に受信チャンネルやリニアタイムカウンターなどの表示が出ます。)

● リニアタイムカウンターについて 25

● 便利な画面のさがしかた

● テープリターン機能 26

● VISS (頭出し信号を使って番組の頭をさがします) 27

● お好みセレクト 28

(ビデオの動作機能をお好みに合わせて選べます。)

● その他の便利な機能

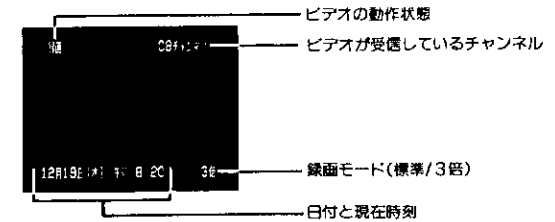
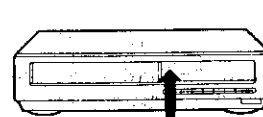
● チャイルドロック 29

● テレビ以外の機器との接続使用

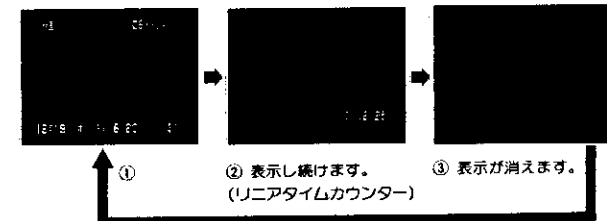
● テープのダビング 30

画面表示 (テレビ画面を見ながら) 操作します。

ビデオを操作すると、その都度テレビ画面に下図の表示が自動的に約5秒間出ます。



● 画面表示ボタンでも画面表示を切替えることができます。ボタンを押すたびに、次のように表示が切替わります。



画面表示
ボタン

■ リニアタイムカウンターについて

テープを入れてテープが走行すると「0:00:00」からスタートし、経過時間を「時・分・秒」でビデオの表示窓とテレビ画面に表示します。

■ テレビ画面にリニアタイムカウンターを表示するには、画面表示ボタンを押します。

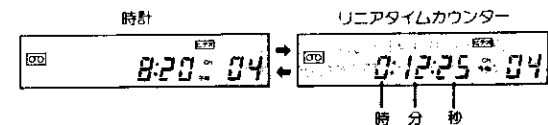
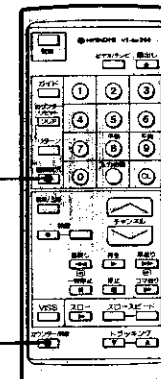
● ボタンを押すたびに、上の説明の順序で表示が変わります。

■ ビデオの表示窓にリニアタイムカウンターを表示するには、カウンター/時計切替ボタンを押します。

● ボタンを押すたびに、ビデオの表示窓が次のようになります。

画面表示
ボタン

カウンター/時計
切替ボタン



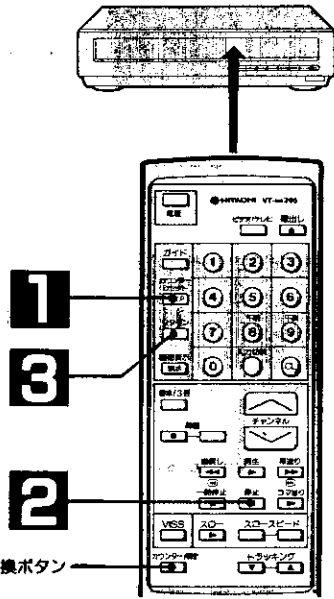
● テープを取り出したときは、自動的に「0:00:00」にリセットされます。

● ご注意：リニアタイムカウンターはテープに何も録音されていない部分では動作しません。




便利な画面のさがしかた

テープリターン機能

リアタイムカウンターを「0:00:00」に合わせた位置の頭出しができます。

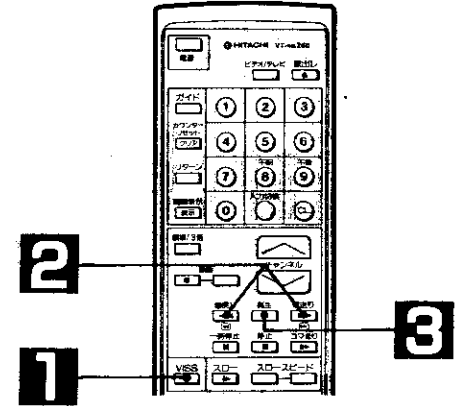
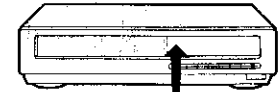




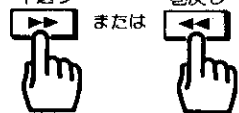

カウンター/時計切替ボタン

<p>1 録画または再生中に、もう一度見たい場面のリセットボタンを押す</p>  <p>●ビデオの表示窓またはテレビ画面にリアタイムカウンターが表示されていないときは、「リアタイムカウンター表示にする」[25]。その後、「リセット」ボタンを押す。</p> <p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●何も録画されていない部分と録画を始めた部分のつなぎ目付近を0:00:00に合わせると、正しく動作しないことがあります。 	<p>2 録画や再生が終わったら停止ボタンを押す</p> 	<p>3 テープリターンボタンを押す</p>  <p>●ビデオの表示窓に「▷▷」または「◀◀」が表示され、「0:00:00」の位置まで自動的に巻戻し(早送り)されます。</p> <p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●0:00:00まで短い間隔(1分以内)では、テープリターン機能は働かないことがあります。
--	---	--

インテックスサーチシステム VISS(VHS Index Search System)機能 (録画を始めた部分の頭出しが簡単にできます。)

本機では録画を始めるたびにVISS信号が自動的に番組の頭の部分に記録されます。このVISS信号を検知して見たい番組を素早くさがすことができます。



<p>1 停止状態でVISSボタンを押す</p>  <p>●ビデオの表示窓に「VISS」が表示されます。またテレビに図の画面が現われます。</p> 	<p>2 早送りまたは、巻戻しボタンを押す</p>  <p>●番組の頭(VISS信号の部分)まで早送りまたは巻戻された後、自動的に15秒間再生をくり返します。</p>	<p>3 見たい番組が現われたら再生ボタンを押す</p>  <p>●再生になります。</p>
--	--	---

VISS番号は

録画ボタンを押すと、自動的に記録されますが、録画一時停止から録画に戻しても記録されません。

VISS番号を検知しないとき

次のような場合、VISS番号を検知しないことがあります。


- テープの巻始めから録画を始めたとき。
- 録画してある時間が10分以内の番組。
- VISS番号が記録されている付近で巻戻し(または早送り)ボタンを押したとき。

お好みセレクト (テレビ画面を見ながら) 操作します。

ビデオの動作機能をお好みに合わせて選ぶことができます。


終わったら

1 ガイドボタンを押す




●メニュー画面が現われます。

2 ⑤を押す



●お好みセレクトの画面が現われます。

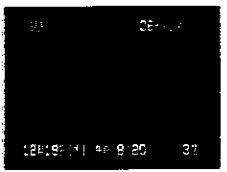
3 ガイドボタンを押す



●メニュー画面に戻ります。ボタンをもう一度押すと元の画面に戻ります。
●ビデオは下記で選んだ動作をします。

1 画面表示を (する) または (しない)

●①を押して切替えます。
(する) : ビデオを操作のつど、次の画面がテレビに出ます。



(しない) : 上の画面は出ません。

3 ブルーバックに (する) または (しない)

●③を押して切替えます。
(する) : ビデオのチャンネルボタンでテレビ放送のない空きチャンネルや、放送が終了したチャンネルを選んだとき、画面がブルーになります。音はミュートされません。
●電波の強い地域での空きチャンネルや未録画テープまたは録画状態の悪いテープを再生したときは、この機能が働かないことがあります。
(しない) : 上の機能は働きます。

2 電源オン時 (ビデオ) または (テレビ)

●②を押して切替えます。
(ビデオ) : ビデオの電源を入れたとき、ビデオ/テレビ切換ボタンを (ビデオ) にします。
(テレビ) : ビデオ/テレビ切換ボタンを (テレビ) にします。

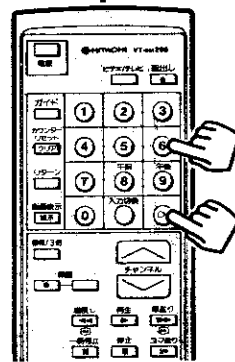
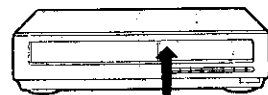
4 レンタンプレイを (する) または (しない)

●④を押して切替えます。
(する) : 「つめ」の折れているテープを入れると自動的に再生を始めます。まだ何も録画していない部分が30秒以上続くと自動的にテープが最初まで巻戻されたあと、テープが出てきます。
(しない) : 上の機能は働きます。

その他の便利な機能

チャイルドロック

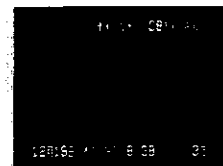
一時的に本体での操作ができないようにします。お子様のイタズラ防止に便利です。(リモコンでのみ操作できます。)



■チャイルドロックするには……

⑥とCLを同時に押す

- これで本体の操作ボタンを押しても、操作できません。ビデオの表示窓に「[L]」が表示されます。操作ボタンを押すとテレビ画面に次の表示が出ます。
- チャイルドロック中はビデオの表示窓にチャンネル表示が出ません。



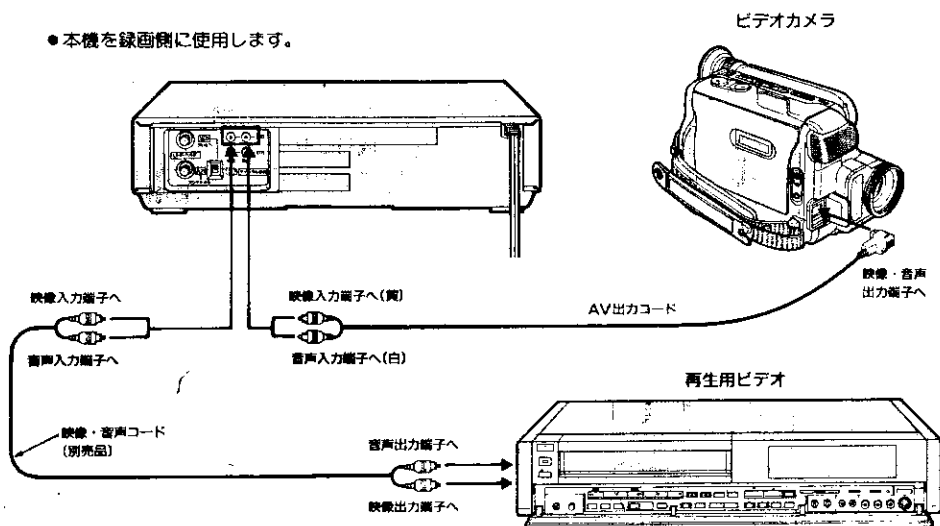
■チャイルドロックを解除するには……

リモコンの電源ボタンを押すか、または⑥とCLを同時に押す

テレビ以外の機器との接続使用

テープのダビング (ビデオカメラまたは他のビデオからダビングするとき)

●本機を録画側に使用します。



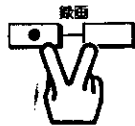
準備

- ビデオカメラまたはもう1台のビデオを図のように接続する。
- リモコンの入力切換ボタンで「外部入力」を選ぶ。
- 本機の録画モードは「標準」にしてください。「3倍」で録画すると画質が劣化します。
- テレビを録画用ビデオに接続すると、編集のとき画像を確認できます。

1 ビデオカメラまたは再生用ビデオで再生を始める



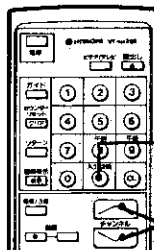
2 録画側ビデオの録画ボタンを押す



入力切換について

入力切換ボタンを押して、ビデオの表示窓に「外部入力」を表示すると、映像・音声入力端子に接続した機器から録画・録音することができます。

- ボタンをもう一度押すと、テレビ番組の録画ができます。
- チャンネルボタンでも「外部入力」を選ぶことができます。



入力切換ボタン

チャンネルボタン

ご自分でビデオを設置するには

この章は、ご自分でビデオを設置されるときにお読みください。初めてビデオをお使いになるかたには、少し難しく感じられることがありますのでそのときは、販売店にご相談ください。

- **アンテナ線の接続** [32]
- **ビデオ専用チャンネルの設定** [35]
 - テレビに映像・音声入力端子がついているときは [35]
- **受信チャンネルの合わせかた**
 - 受信チャンネルを合わせるには [36]

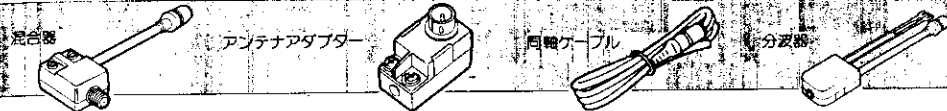
(放送されているチャンネルだけを自動的に設定します。)

こんなときは

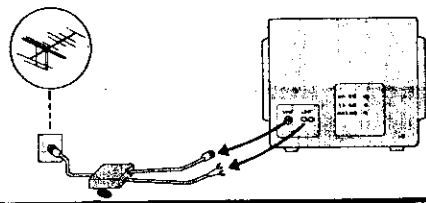
- 微調節のしかた [38]
- 放送のないチャンネルを飛びこすには [38]
- チャンネル表示の数字をテレビ番組の数字に合わせるには [40]

アンテナ線の接続

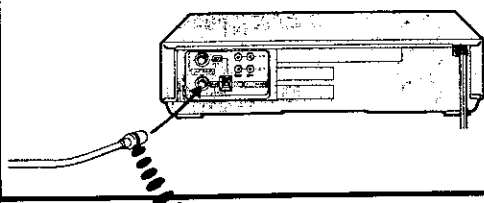
ここで使用する
付属品



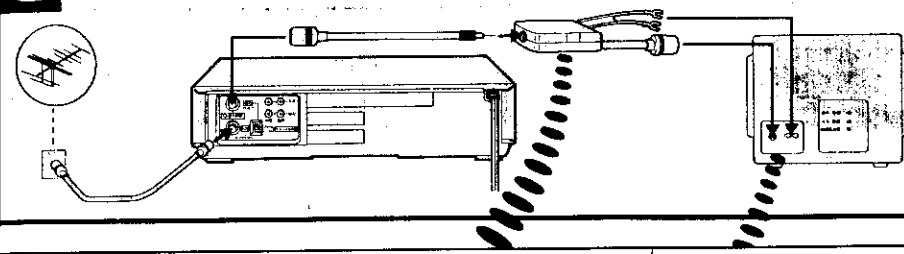
1 テレビからアンテナ線を取りはずす



2 取りはずしたアンテナ線をビデオに接続する



3 付属の同軸ケーブルでビデオとテレビを接続する



アンテナ線の種類について

お手持ちのテレビやお住いの地域によってアンテナ線の種類やテレビとの接続方法は次のように違います。どのような場合もまずアンテナ線はすべてテレビから取りはずします。

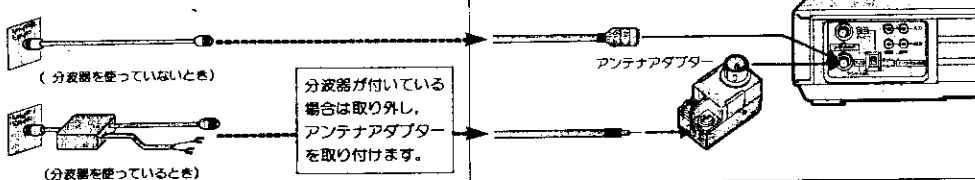
■アンテナ線の種類により、付属のアンテナアダプターや混合器が必要です。

■テレビのアンテナ端子の種類により付属のアンテナアダプターや分波器が必要です。

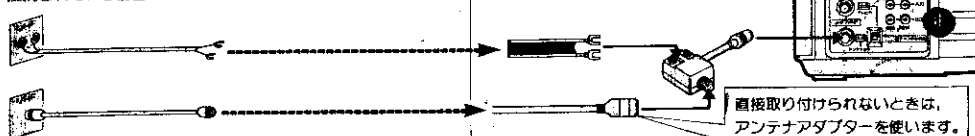
●同軸ケーブルをアンテナアダプターまたは、分波器に取り付けるには加工が必要です。詳しくは [34]

■テレビのVHFアンテナ端子の種類により、分波器の先端の加工が必要です。(詳しくは [34])

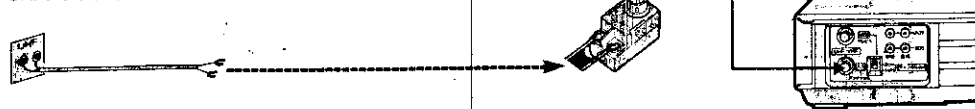
●UHFとVHFアンテナ線が混合されている場合



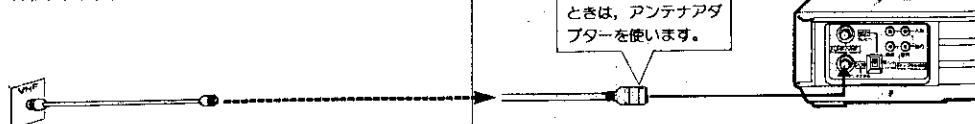
●UHFとVHFアンテナ線の両方が接続されている場合



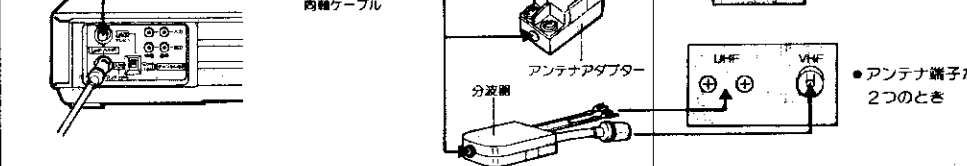
●UHFアンテナ線だけの場合



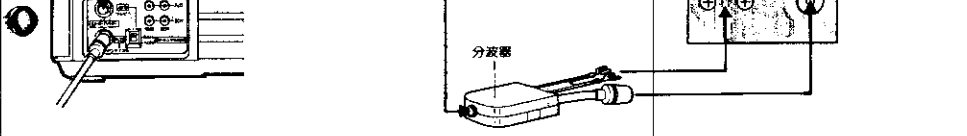
●VHFアンテナ線だけの場合



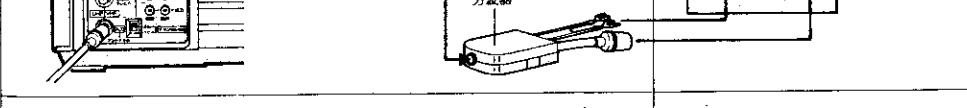
●アンテナ端子が1つのとき



●アンテナ端子が2つのとき



●アンテナ端子が2つのとき



●アンテナ端子が2つのとき



自分でビデオを設置するには



アンテナ線の接続

アンテナ線の接続(つづき)

アンテナアダプターにフィーダー線を取り付けるには

1 先端を加工する
約10mm

金具がついている場合は加工する必要はありません。

2 ねじをゆるめ、リード線をねじに巻きつけしっかりとしめる。

アンテナアダプターに同軸ケーブルを取り付けるには

1 先端を加工する
約10mm 4 8

金属の網線(折り返す) 芯線 白いビニール

2 指でつめを開きながら「ふた」をはずす

3 接続線を端子からはずし、プラスチックにはさむ

接続線 プラスチック

4 同軸ケーブルを差し込みしっかりと取り付ける

ペンチでしめる 芯線をはさみこみ、他に接触しないように巻きつける

5 「ふた」をする

電波の弱い地域では

ブースター(別売品)を使用するとノイズが少なくなります。[45]

分波器に同軸ケーブルを取り付けるには

1 指でつめを押し広げながら「ふた」をはずす

2 同軸ケーブルを差し込みしっかりと取り付ける

●芯線をはさみ込んだ後、網線の部分をペンチでしめます。

ペンチでしめる

3 ふたをする。

テレビのVHFアンテナ端子に分波器が直接取り付けられないとき

●VHFアンテナ端子が下図のときは、分波器の先端を加工します。

分波器の先端を加工します

① 先端のプラグを切断する。

② 黒いビニール線にすじを入れ、切り取る。

③ 金属の網線を折り返す。

④ 白いビニール線に切り込みを入れ、切り取る。

ビデオ専用チャンネルの設定

ビデオで選んだ番組を見たり、テープの再生を見るには、テレビをビデオ用のチャンネルに合わせる必要があります。次のように合わせます。

正しく設定できたか確認するには

1 テレビの電源を入れ、放送のないチャンネル(1または2)を選ぶ

2 ビデオのチャンネル切換スイッチをテレビで選んだチャンネルに合わせる

3 ビデオの電源を入れ、チャンネルボタンでチャンネルを切換える

●ビデオで選んだ番組を見たり、ビデオテープを再生するときは、テレビのチャンネルをいつも、このチャンネルに合わせます。(ビデオ専用チャンネル)

●これでビデオで選んだ番組がテレビに出ます。

●選んだ番組がテレビに映ります。

●画像がきれいに映らないときは、[32]～[34]の接続をもう一度確認してください。それでもきれいに映らないときは、下欄をご覧ください。

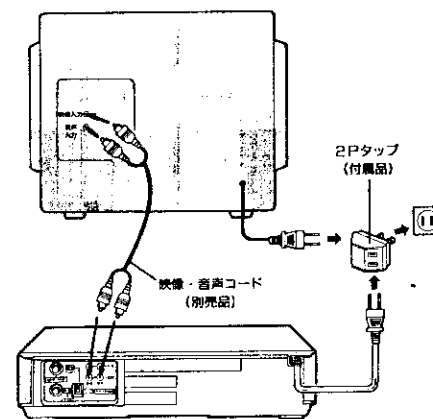
●接続が正しいのにきれいに映らないとき……

テレビの1または2チャンネルの調整がずれています。ビデオのチャンネルボタンで選んだ番組がきれいに映るようにテレビを調節します。(録画してあるテープがある場合は、テープを再生しながらテレビがきれいに映るように調節します。)

●テレビの調節方法は、テレビの取扱説明書をご覧ください。

テレビに映像・音声入力端子がついているとき

- 下記接続をすると、よりよい画質・音質でお楽しみいただけます。
- 最初に前ページの要領でアンテナ線を接続します。



- 2Pタップは最大1000Wです。1000W以上の機器は接続しないでください。
- 映像・音声コードで接続したときは、ビデオ専用チャンネルの設定は必要ありません。ビデオを使うときは、テレビの入力切換ボタンで「ビデオ」を選びます。

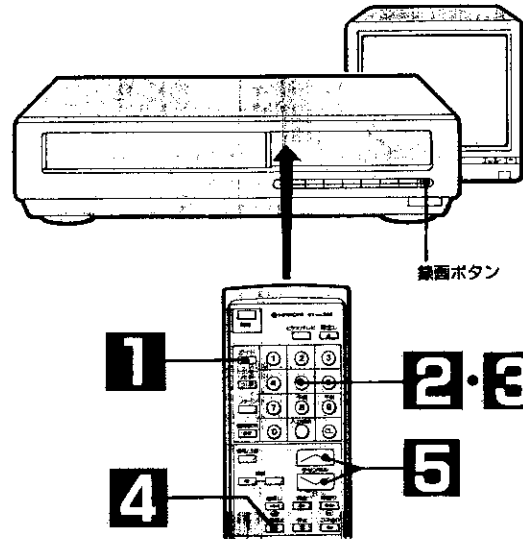
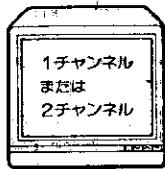
受信チャンネルの合わせかた

受信チャンネルを合わせるには

お住いの地域により、受信できるチャンネルは違います。(例えば東京と大阪、あるいは北海道と九州では受信できるチャンネルが違います。)そのために、お住いの地域に合わせた受信チャンネルの合わせが必要です。最初に32~35ページの要領でアンテナ線とテレビをビデオに接続した後、次の操作をします。

準備

1. ビデオの電源を入れる。
2. テレビの電源を入れ、ビデオチャンネル(1または2)を合わせる。
 - 映像・音声コードを接続しているときは、テレビの入力切替ボタンで「ビデオ」を選ぶ。



<p>1 ガイドボタンを押す</p> <p>●メニュー画面が現われます。</p>	<p>2 ⑤を押す</p> <p>●お好みセレクトの画面が現われます。</p>	<p>3 もう一度、⑤を押す</p> <p>●チャンネル設定の画面が変わります。</p>	<p>4 一時停止ボタンを押す</p> <p>●受信しているチャンネルを自動的に記憶していきます。(設定には約1分30秒かかります) ●記憶が終わると、一番数字の小さいチャンネルがテレビに現われます。</p>	<p>5 チャンネルボタンを押して確認する</p> <p>●選んだチャンネルの画面がテレビに映ります。 ●画像がきれいに映らないときは、[32]~[35]の接続をもう一度確認してください。</p>
---	--	---	---	---

終わったら

- 電波状態によっては放送のないチャンネルも設定されることがあります。このときはチャンネルを飛びこしてください。[38]
- チャンネルの数字がテレビ番組表の数字と合わないときは、[40]をご覧ください。
- 工場出荷時はVHF放送の1~12チャンネルが受信できるように調整してあります。

- リモコンの一時停止ボタンの代わりに、本体の録画ボタンを押してもチャンネル設定ができます。

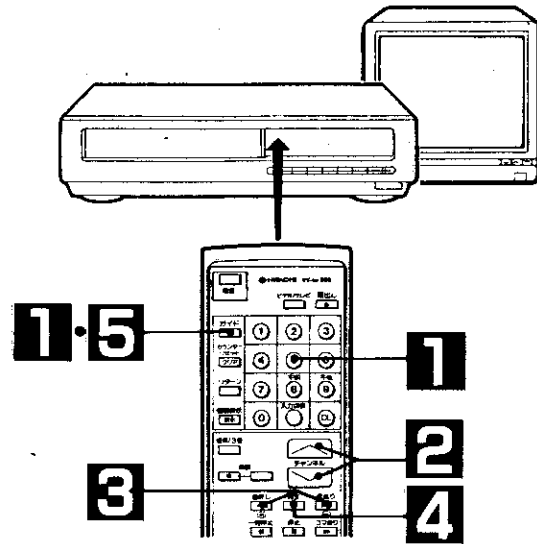
自分でビデオを設置するには

受信チャンネルの合わせかた

受信チャンネルの合わせかた (つづき)

微調節のしかた

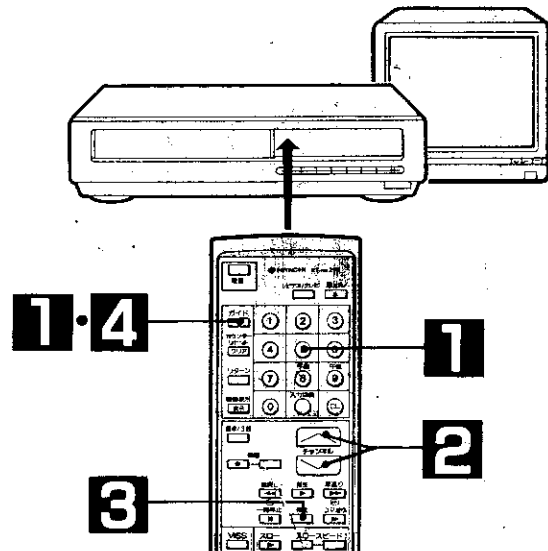
受信した放送は自動的に最適な受信ができるようになっています。しかし、電波が弱かったり、妨害が入るチャンネルでは微調節をしたほうが映りがよくなる場合があります。



1	2	3	4	5
チャンネル設定モードを選ぶ ● 前ページ「受信チャンネルを合わせるには」の「準備」と⑤～⑥の操作をする。	映りの悪いチャンネルを選ぶ ● 「-----」の点滅が止まり、微調節ができました。	巻き戻しまたは早送りボタンで調節する ● 画像が最もよくうつるように調節します。 ● 「-----」が点滅します。	再生ボタンを押す ほかのチャンネルも微調節したいときは	終わったら ガイドボタンを押す ● メニュー画面が現われます。もう一度、ボタンを押すと元の画面に戻ります。

放送のないチャンネルを飛びこすには

チャンネル設定をすると、電波状態によっては放送のないチャンネルも設定されることがあります。これらのチャンネルを飛びこしたいときは、次の操作をします。



1	2	3	4	終わったら
チャンネル設定モードを選ぶ ● 前ページ「受信チャンネルを合わせるには」の「準備」と⑤～⑥の操作をする。	飛びこしたいチャンネルを選ぶ (ビデオの表示窓) ● 他のチャンネルも飛びこしたいときは	停止ボタンを押す ● 音が消えます。また、チャンネル表示が点滅し、選んだチャンネルの飛びこしができます。	ガイドボタンを押す ● メニュー画面が現われます。もう一度、ボタンを押すと元の画面に戻ります。 ● チャンネルボタンを押すと、飛びこしたチャンネル以外が連続して選局できます。	こんなときは…… ● 飛びこしたチャンネルを元に戻すときは、手順⑥のとき再生ボタンを押す。 ● 飛びこしたチャンネルを選びたいときは、①～④のボタンで選ぶことができます。


受信チャンネルの合わせかた (つづき)

チャンネル表示の数字をテレビ番組の数字に合わせるには

お住いの地域により、チャンネル表示がテレビ番組表の数字と違うことがあります。この場合、次のようにして数字を合わせておくと便利です。

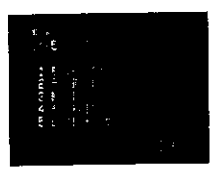
例：チャンネル表示「CH60」を「CH04」に変えたいとき

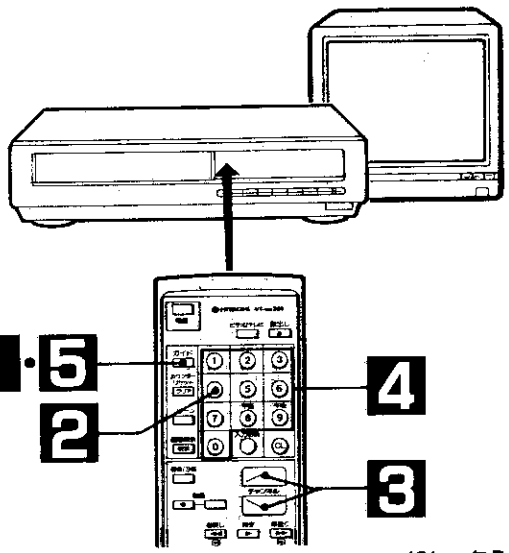
1 ガイドボタンを押す



ガイド


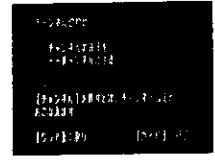
●メニュー画面が現れます。



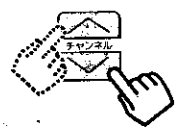


終わったら

2 ④を押す

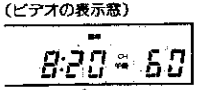
3 変えたいチャンネルをビデオの表示窓に表示する



ご注意

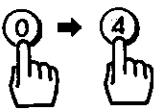
- 変えたいチャンネルを必ず、ビデオの表示窓に表示してください。

(ビデオの表示窓)

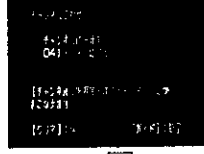


他のチャンネルも変えたいときは


4 ①～④のボタンでチャンネルを合わせる



●この例の場合「04」に合わせます。



5 ガイドボタンを押す

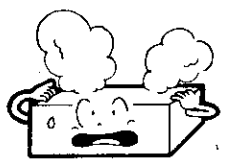
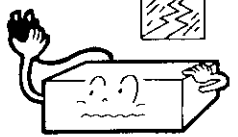

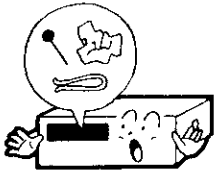
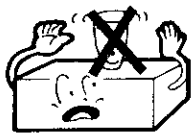

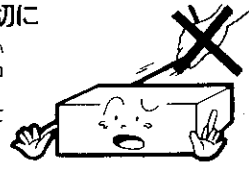



●ビデオの表示窓のチャンネル表示が、変更した数字に変わります。

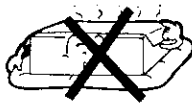


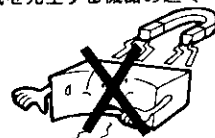

●テレビ画面はメニュー画面に戻ります。

●もう一度ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

安全にお使いになるために

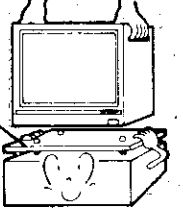
<p>異常なときは</p> <p>煙が出ている、変な音においがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。</p> 	<p>雷が鳴り出したら</p> <p>すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。このとき、危険ですのでアンテナ線には絶対に触れないでください。</p> 
<p>カセット挿入口にご注意</p> <p>お子様がカセットの挿入口に手を入れないようご注意ください。</p> 	<p>異物は入れないで</p> <p>カセット挿入口や通風孔などに金属や燃えやすいものが入ると危険です。感電や火災の原因になりますのでご注意ください。</p> 
<p>水は禁物です</p> <p>ビデオの上に水の入った容器を置かないでください。万一、水などが中に入ったときはすぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。</p> 	<p>カバーはあけないで</p> <p>ビデオの内部には電圧の高い危険部分もあります。感電や故障の原因になりますので、絶対にあけないでください。</p> 
<p>電源コードは大切に</p> <p>電源コードに傷をつけないようにご注意ください。コンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。</p> 	<p>長期間ご使用にならないときは</p> <p>安全のため、必ず電源プラグを抜いてください。</p> 

ビデオの置き場所にもご注意ください

<p>風通しの悪い所 (通風孔をふさがないでください)</p> 	<p>不安定な所</p> 	<p>油煙や湯気が当たる所やホコリの多いところ</p> 
<p>磁気を発生する機器の近く</p> 	<p>直射日光が当たる所や熱器具の近く</p> 	<p>ラジオの近く</p> <p>ビデオの近くでラジオなどを使用すると、ラジオ放送に“ブー”というハル音が出ることがあります。ビデオから離してご使用ください。</p>

このようにしてお使いください

ビデオの上にテレビを載せるときは



ビデオスパーサー VR-VS18 (別売品)

- ビデオには19形(約20kg)以上のテレビは載せないでください。
- ビデオの上に直接テレビを載せたときや、テレビの上に直接ビデオを載せるとう画面が乱れることがあります。このときは、ビデオスパーサーVR-VS18(別売品)をご使用ください。

使用上のご注意

お手入れについて	●ビデオをベンジン、シンナーなどでふいたりしますと、変質したり塗料がはげることがありますので、避けてください。 ●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意事項に従ってください。
ビデオを使わないとき	●ビデオカセットをビデオから取出しておいてください。
衝撃を与えないでください	●持ち運ぶときは、家具にぶつけないようにご注意ください。
接続機器について	●ビデオに接続して使用する機器の取扱説明書もよくご覧ください。
外国では使えません	●このビデオは日本国内用です。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。(This video tape recorder can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

結露について (ビデオの内部に水蒸がつくことを結露といいます。)

このようなときに結露になります

- 寒い場所から急に暖かい場所に移したとき。
- 暖房をはじめたばかりの部屋や、エアコンなど直接冷風のおたるところ。
- 夏季に冷房のきいた部屋から急に湿度、高度の高い部屋に移したとき。

結露したまま使用するとテープが切れたり、ビデオヘッドを傷つけることがあります。

結露がおこりそうとき

- 電源コードをコンセントに差し込み、電源スイッチを“入”にしておくと、結露が生じにくくなります。
- 結露が生じてから電源コードを差し込んで、水滴を急激に蒸発させることはできません。約2時間お待ちください。

アンテナについて

アンテナを立てるとき

- 妨害電波の影響を避けるため、自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所にお立てください。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。また風でフラフラしないようしっかりと固定してください。
- 金属の多い場所に記録することも避けてください。
- VHFアンテナに同軸ケーブルを使用すると、雑音の少ない良好な画像が得られます。

アンテナの点検

- アンテナを定期的に点検、交換をすることが、いつまでも美しい画像をご覧になるための秘けつです。特にほい煙の多いところや潮風にさらされる場所では寿命が短くなりますので早目に点検してください。

テレビのうつりが悪いときは

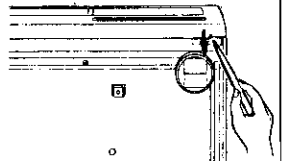
- ビデオを接続したとき、電波の弱い地域ではテレビのうつりが悪くなる場合があります。このときは、ブースター(別売品)をご使用ください。

故障かな...というときは

○下記のことをお調べのうえ、それでも具合の悪い場合はご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。なお、アフターサービスについては46ページをご覧ください。

症状	原因	処置	参照ページ	
電源が入らない	ビデオの電源が入らない。	●電源コードがコンセントに接続されていない。	●電源コードの差込みプラグをコンセントに接続してください。	—
	リモコンで操作できない。	●乾電池が古くなっている。(約1年が目安です。)	●乾電池を交換してください。	7
	電源は入るがビデオの操作ができない。	●各種安全装置が働いている。	●電源コードを一度コンセントから抜き、再度コンセントに入れた後、電源を入れてください。	—
テープが止まる	巻戻し、早送りができない。	●テープが最初または最後まで巻取られている。	●テープを確認してください。	6
	録画ができない	●アンテナ線の接続が正しくない。 ●受信チャンネルの調整がずれている。	●アンテナ線を正しく接続します。 ●受信チャンネルを正しく調整します。	32 36
録画ができない	タイマー録画ができない。	●タイマーが正しくセットされていない。 ●時計が「—:—:—」になっている。	●タイマーを正しくセットしてください。 ●停電があったため、予約が消えました。再度、現在時刻を合わせたとタイマーを合わせてください。	19 8
	クイックタイマー録画ができない。	●「つめ」の折れたテープが入っている。 ●時計が「—:—:—」になっている。	●「穴」をゼロハンテープでふさぎます。 ●時計を合わせます。	6 6,8
	後面端子に接続した機器から録画できない。	●「外部入力」を選んでいる。	●入力切換またはチャンネルボタンで「外部入力」を選びます。	30
再生するとおかしい	再生の画面に帯状のノイズが出たり、画面がモヤモヤする。	●古いテープや録画状態の悪いテープを再生するときにおこることがあります。	●オートトラック機能が働かない為、手動トラック調整で最良に映るよう調整してください。	15
	再生の画面がきれいにうつらない。	●テレビのチューニングが正しくない。 ●ビデオヘッドが汚れている。	●テレビのチューニングをしなおしてください。 ●ヘッドの清掃が必要です。別売りのヘッドクリーニングテープをご使用になりヘッドの清掃をしてください。それでもまだ映りが悪いときは、お買い求めの販売店にご相談ください。	— 44
	音が途切れる。	●音声ヘッドが汚れています。	●ヘッドの清掃が必要です。別売りのヘッドクリーニングテープをご使用になりヘッドの清掃をしてください。それでも映らないときは、お買い求めの販売店にご相談ください。	44

故障かな...というときは(つづき)

症状	原因	処置	参照ページ
ダビング編集ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ●正しく接続されていない。 ●録画側ビデオが「外部入力」を選んでいない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●接続を確認し、正しく接続してください。 ●録画側ビデオが「外部入力」を選びます。 	30
その他 集中表示窓の表示が誤表示したり、操作ボタンを受付けない。	<ul style="list-style-type: none"> ●内蔵のマイコンの誤動作のせいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ●底面の穴につまようじをまっすぐに入れ、矢印方向に押ししてください。表示図がリセットされます。その後セットしなおしてください。 	—

停止状態で約5分たつと多少音がしますが故障ではありません。これは内部のテープ保護メカが動作する音です。

■ビデオを使っていると……

- ヘッドの清掃(テレビ番組はきれいに映るのにビデオで再生するとザラザラした画面になるときは)



ビデオを使っているとこんな症状が出る場合があります。これはビデオヘッドが汚れたためですからビデオヘッドの清掃が必要です。本機ではおそうじヘッドの採用により、ヘッドが汚れにくくなっております。しかし、汚れた場合は別売りヘッドクリーニングテープをご使用ください。ヘッドクリーニングテープを使っても汚れがとれないときは、お買い求めの販売店にご相談ください。

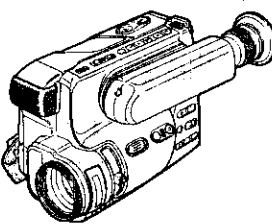
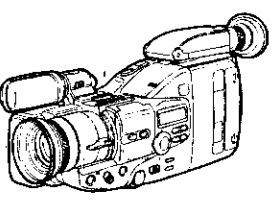
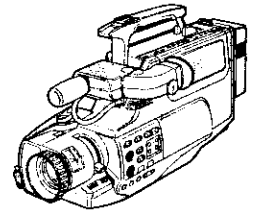
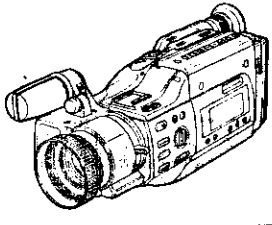
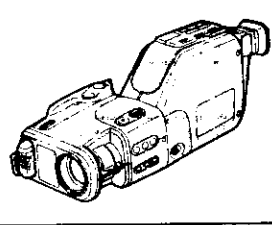
★ヘッドクリーニングテープをお使いになるときは、お使いになるクリーニングテープの説明書を良くお読みいただき、正しくご使用ください。

- ヘッドの摩耗



ビデオを長い間使用するとビデオヘッドはレコード針と同様に摩耗し、画像が鮮明に映りません。このような場合ビデオヘッドの交換が必要です。ビデオヘッドの交換はお買い求めの販売店にご相談ください。

別売品の紹介

8ミリビデオカメラ VM-E10	S-VHS-Cビデオカメラ VM-S83	S-VHSビデオカメラ VM-S8200
		
Hi8ビデオカメラ VM-H10	VHS-Cビデオカメラ VM-C1/VM-C2	ビデオカセットテープ
		HGシリーズ T-160HG T-120HG T-160HG T-30HG T-20HG SXシリーズ T-160SX T-120SX T-60SX T-30SX
ビデオスパーサー	ヘッドクリーニングテープ	ブースター
VR-VS18	<ul style="list-style-type: none"> ●乾式ビデオヘッドクリーナー T-CL01 ●湿式ビデオヘッドクリーナー AV-210 	<ul style="list-style-type: none"> ●HD-WB2A (VHF・UHF・FM兼用) ●HVTR-W26A (VHF・UHF兼用) ●HVTR-U26A (UHF専用)
接続コード		
HPU-131AV (映像用) HPU-121 (音声用)		

長年ご使用のビデオの点検をぜひ

このようなことはありませんか	お願い
<ul style="list-style-type: none"> ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●映像が乱れたり、色がきれいでない。 ●その他の異常や故障がある。 	故障や、事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談ください。

アフターサービスと保証

保証書と保証期間について



- このビデオデッキには保証書がついています。
- 保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。
- 保証期間中でも有料になることがありますので、ご了承ください。(保証書に詳細を記載してありますので、そちらをご覧ください。)
- 保証期間経過後の修理につきましては、販売店にご相談ください。
- 修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは



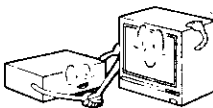
- ビデオデッキが正常に動作しないときは、「故障かな...というときは」(43ページ)をご覧ください。それでも不具合なときは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- アフターサービスを申し付けたいときは、次のことをお知らせください。
- 形名 ————— VT-M260
- 症状 ————— できるだけ詳しくご説明ください。
- 住所・電話番号 — 付近の目印もつけ加えてください。

転居されるときは



- 転居で、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってお買い求めの販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店をご紹介します。なお本機は50Hz(ヘルツ)、60Hz(ヘルツ)の切換えが自動的に行われますので、切換えなしでどちらの地域でも使用できます。

美しい画面を見るための点検



- ビデオデッキは、カラーテレビやビデオカメラからの画面を磁気テープに記録したり、再生したりするため、非常に高い精度を必要とする機械です。特に、ビデオヘッドやビデオテープを動かす機械部分は、お使いになる間に汚れたり、摩耗したりしてきます。性能を維持し、いつも美しい画面をご覧いただくためには、使用環境(温度・湿度・ホコリ)などに左右されますが、およそ1,000時間を目安に点検(清掃・注油・一部部品交換)されることをおすすめいたします。詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。

部品の保有期間 当社は、このビデオデッキの補修用性能部品を、製造打切後最低8年間保有しています。

- ビデオカメラ、ビデオ及びビデオテープを使用中、万一これらの不具合により録画されなかったり、再生できなくなった場合の録画内容の補償についてはご容赦ください。
- 大切な録画(結婚式など)の場合は、必ず事前に試し撮りし、正常に録画・録音されていることを確認してください。
- 本機の「3倍」モードで録画したテープは「標準」モード専用のVHSビデオで再生できません。
- あなたがビデオで録画・録音したものは、個人として楽しむなどの場合は著作権法上、権利者に無断で使用できません。

専門用語の解説

トラッキング調節 15

テープを再生すると画面に白い帯状のノイズが出る場合があります。これは、録画された部分をヘッドが正確になぞっていないためにおこります。これを正確になぞるように調節することをトラッキング調節といいます。デジタルオートトラッキングは、この調節を自動化したものです。

入力切換 30

他の機器から録画・録音するときに必要な切換です。ビデオは通常、テレビ番組を録画できるようになっています。入力切換またはチャンネルボタンで「外部入力」を選ぶと、映像入力端子、音声入力端子に接続された機器から録画・録音ができます。

ビデオ専用チャンネル 35

1または2いずれかのチャンネルです。映像・音声入力端子のついていないテレビをご使用のときは、テレビを1または2チャンネルのうち放送のないチャンネルに合わせてビデオを楽しみます。これが、ビデオ専用チャンネルです。ビデオ後面にあるチャンネル切換スイッチも切り換えます。

ダビング 30

2台のビデオを接続して、テープを複製することをダビングといいます。ダビングしたテープは多少画質が低下します。

ビデオ/テレビ切換 12

ビデオのVHFアンテナ出力の切換です。「ビデオ」にしておくと、映像と音声は1または2チャンネルの放送(ビデオ専用チャンネル)としてテレビに供給されます。ビデオの電源を切ったときは「テレビ」になっており、テレビは普通に使用できます。ビデオ/テレビ切換ボタンで切り換えます。

VISS 27

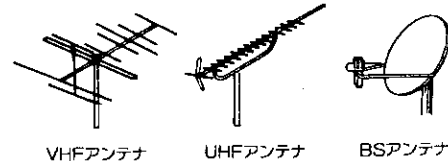
フレイクシブシステム VHS Index Search Systemの略で、テープに記録された頭出し用の番号(VISS番号)を使って頭出しをする方式です。VISS番号は、録画時に自動記録されます。

ブースター(電波増幅器) 45

名前の通り電波を増幅します。電波の弱い地域の場合、ビデオを接続すると、テレビの映りが悪くなります。これは電波がテレビとビデオの両方に分けられるためです。電波を増幅することにより、今までと同じ程度にテレビを見ることが出来ます。増幅度の大きいブースターほど、映りがよくなります。

VHFとUHF放送 32

テレビ放送にはVHFとUHF放送があります。(最近ではBS(衛星)放送もあります。)VHF放送は1~12チャンネル、UHF放送は13~62チャンネル、BS放送はBS1~BS15チャンネルでご覧になります。それぞれの放送に合ったアンテナが必要です。アンテナの形を見ると、どの放送を受けているか、よく分ります。



*一部の地域(関東地域など)ではVHF放送をUHF放送に変換していることもあります。

録画モード(3倍/標準) 10

ビデオには、「標準」と「3倍」の録画モードがあり、録画時に切り換えられます。
標準：テープスピードが標準の速さです。
画質を重視するときには「標準」で録画することをおすすめします。
3倍：テープスピードが「標準」の1/3の速さです。「標準」に比べて3倍長く録画できます。
再生のときは、録画時のスピードに自動的に切り換わります。